

コダック社デジタルカメラの発明について

1月20日コダック社が破産法申請のニュース記事の中で、「コダックが1975年に世界で初めてデジタルカメラを開発」と日本経済新聞を始め一般紙が報じました。

この本の中では174p～175pにわたって、
電子カメラは1981年ソニーが発表したマビカが世界初、
電子カメラの構想は1970年代初めのTI社が初めて
と書いてきました。
コダック社の発表通りであれば、これらの記載を改定しなければなりません。

現在、この報道の裏付けを急いでいますが、調べてみるといろいろ不思議な点がわかってきましたので、速報として電子版に掲載します。

現在までに、1975年ごろにコダック社がデジタルカメラを発明した、あるいは開発したという、**evidence**が見当たりません。
学会発表、学会誌の論文、新聞発表などがなく、発明の基本である米国での特許出願を調べてみても上述したTI社の特許出願以前にコダック社が出願しているという事実がありません。

ところが、ネットで調べてみると最近になってコダック社が世界初と言い出したようで、2006年ごろから発明者と言われる**Steven J Sasson**に対するインタビュー記事が見られます。また、一昨年にはオバマ大統領から表彰されたという記事もあります。したがって、米国ではかなり認知されているのかと思われます。

現在までに分かった情報をまとめると次のようになります。

- (1) 1975年に世界で初めて開発したとされるコダック社のデジタルカメラ
1万画素のCCDを用い、カセットレコーダに23秒かけて記録、
一昨年には、デジタルカメラ発明者として**National Medal of Technology and Innovation**を受賞し、オバマ大統領から表彰、
(実際に、このカメラで撮影された画像は公開されていません。当時はCCDも開発途上であり、コダック社のCCDで本当に画が出たのか疑問が生じます。)
- (2) 特許出願
Steven J Sassonの特許は

Electronic Still Camera, USP 4,131,919, 登録 Dec.26,1978、出願 May 20, 1977

これに対して

Texas Instruments 社の特許は

Electronic Photography System, USP 4,057,830、登録 Nov. 8, 1977、出願 June 27, 1972

[但し継続出願と言ってこの特許は拒絶されたので、Oct. 29, 1976 に再提出され、これが登録されています。]

(このように、コダックの特許は発明されたといわれる 1975 年の 2 年後に出願されているのも不自然です。また、TI 社の特許出願は 5 年も早いのです。)

今後判明した事実を継続してお知らせしていきます。